

生徒と保護者と先生の共育ニュースレター

【今福教室】 城東区今福西 2-9-20 TEL.06-6934-4662	【今福第2教室】 城東区今福西 2-16-8 TEL.06-6931-2000
【諸口教室】 鶴見区諸口 4-14-9-1F TEL.06-6912-3984	【関目教室】 城東区関目 4-6-17-2F・3F TEL.06-6934-8117
【今津教室】 鶴見区今津南 1-6-2-1F TEL.06-6167-9722	【古市教室】 城東区古市 3-21-8 TEL.06-6931-0467

July 2015  
Vol. 35  
毎月10日発行

# Growing



## もうすぐ夏期講習! 明確な目標校を持っていますか?

高木 秀章(塾長)

すっかり暑くなり、もう夏真っ盛りです。先生達は、夏期講習会の準備と中学3年生の三者懇談会で大忙しです。

今年の夏期講習会では、中学の授業内で、新しい学力観である、問題解決能力を問う「活用力」の指導も行う予定です。「活用力?!」まだピンと来ない言葉ですが、全国の入試問題を調べると大阪は導入がむしろ遅れています。神奈川のトップ校の入試問題では国語・数学・英語・合教科(全教科を複合した問題で、活用力を問う問題)と入試教科が分かれています。入試制度の変更に伴い、この傾向は強まりそうですので、中学生は入試問題がどのように変化し、どのような力が必要かを理解してもらえんと思います。

夏期講習会、「せっかくの夏休みなのに…」という気持ちがあるかもしれません。

でも、先生達が、生徒達の偏差値推移データを調べる中で、わかった大切なことがあります。それは、中2の夏以降から中3の11月の模試まで、偏差値が伸び続ける生徒とそうではない生徒がいること。この差を生み出しているのは、「中2の夏までの基礎力」です。中学2年生の夏より以前の学習内容は、入試内容の約35%程度。しかし、その内容は英語ならば、be動詞・一般動詞、数学は正負の数・文字式・方程式・一次関数。これらは、どの内容も今後の学習の基盤を作っている内容で、これらができていなければ、今後の学習を理解できません。

逆に、このような基礎がしっかりしていれば、少しサボってしまっても巻き返しが十分可能です。

受験勉強を楽に効率的に進めるためには、むしろ中2の夏までの学習内容の徹底が大切です。また、今後、活用型の問題傾向が強まることを考えれば、その重要性はさらに強まります。

中学3年生は、現在三者懇談会の真っ最中です。皆さんに、先生から話しておきたいことは、今の自分の現状から志望校を決定してはいけないということです。

志望校とは、そこに行くことで明るい自分の将来の姿や、胸を張り誇りを持って通学している姿がイメージできる場所です。その憧れを実現するために、日々の受験勉強があるのです。中学3年生の皆さんは、思い切って高校を見に行ってください。説明会がなければ、正門まででも。足を運ぶことで入試が現実的になり、目標が明確になります。

昨年度の中学3年生達は、中3の1年間で偏差値を平均4以上伸ばしました。10以上偏差値を伸ばした先輩もたくさんいます。一生に一度の入試です。やるなら、高い目標を持ち、やれる全てを出し切ってください。もうすぐ夏期講習会ですが、辛いのは最初の1週間。1週間を超えると、頑張っている自分が大好きになり、目標に一步步近づいている自分に気づくはず。先生達も精一杯指導します。みんなで頑張りましょう!



## CLASSROOM REPORT 教室レポート

初めての中間テスト！  
今福教室中1生の様子は？

山本 英貴 (今福教室)

みなさん、こんにちは。今福教室では今日も元気にそろばん・パスカルキッズ・学習部小学生・学習部中学生が通塾しています。そんな中、小学生は診断テストが終了し、中学生も定期テストが終了と少し緩やかな空気が流れています。この記事を書いているのはちょうど1学期の中間テストが終わり、テスト結果が返ってきている時期です。

今回の定期テストの結果は、なんと平均90点以上が44名。過去1年間の自己ベストを獲得した生徒が134人。すごい結果でした。

今回は初めての定期テストに臨んだ中学1年生の様子を伝えたいと思います。中学に入学し、人生で初めての定期テストに臨んだ生徒達ですが、「緊張した」「意外とスムーズに受けられた」「思っていたほど難しくはなかった」などテストへの感想は様々でした。

最初から十分な準備と高い意識を持って臨んだ生徒もいましたが、残念ながら少し小学生気分が抜けずに臨んだ生徒もいました。写真は定期テスト勉強をする中学1年生の様子です。中間テスト対策の期間中、子供たちは色々な変化を見せてくれました。定期テストのおよそ3週間前の定期テスト模擬試験ではまだまだ勉強の仕方もわからず、手さぐりで勉強している様子が答案に表れていました。そこから塾でスケジュールシートを記入し、勉強の仕方を教わることで少しずつ、個人個人が何をすればいいのか見えてきて、テスト1週間前になるとテスト範囲も発表され一気に直前モードになり、一生懸命取り組む中学生の姿に変化していきました。この変化はとても重要です。周囲の状況に合わせて自分の取るべき行動はどうあるべきか、どうすれば効率よく動けるのか、テスト勉強を通じて自分自身で考えて行動できるようになって欲しいと思っています。

そうこうしているうちに次はもう期末テストです。このGrowingが発行されるころには期末テストの結果が返ってきていると思います。中1の生徒達は中間テストに比べて難易度が上がり、中2の生徒達は難易度が上がることはもちろん、クラブとの両立など「慣れ」からくる「中だるみ」との戦いが始まります。もちろん中3の生徒にとっては引き続き内申点に関わる重要なテストです。カイチの生徒達が今回も自己ベスト更新など目標を達成できるように先生達も万全の準備で臨みたいと思います。



# Education



KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育

## 夏期講習受講のポイント

安養寺 祐季 (今津教室)

7月21日から夏期講習会がスタートします。ここでは、各学年夏期講習受講のポイントについて書かせていただきます。どうぞ、やるなら全員で講習会最終日の模擬試験で自己ベストを取れるように頑張りましょう!

### 【小学部】

#### ○国語

毎授業ごとに漢字テストを行います。この漢字テストは全員満点を目標して頑張りましょう。また、小5・6の授業内では「要約」練習を入れています。これは文章に何が書かれているか段落ごとのポイントをまとめ、さらに全体に必要なものにまとめる練習です。添削された答案をしっかりと見て、次の授業の要約に活かすようにしてください。

#### ○算数

夏期講習用テキストを用いて、全学年・前学期の総復習を行います。算数で特に重要なことは「質問」すること。しかし、ここで大切なことは、わからないことを明確にして質問すること。文章題ならば、図に書き、立てられる式をできるだけ立て、「ここからわからない」ということを明確に先生に伝えること。算数で大切なことは、情報を整理して、あーでもないこーでもないと考えずジタバタ力です。ジタバタした後で、教えられると「あっ、わかった」とピンとくる瞬間が来ます。また、こうすることで論理力と表現力も身につきます。

#### ○理科・社会

フリーラーニングシステムで弱点箇所を分析し、弱点箇所を克服します。この時間で付けたいのは「調べる力」。わからない問題は、ワークや参考書・辞書で調べましょう。調べても良く分からない場合は、答えを見る。答えを見てもわからなければ先生に質問するようにします。

### 【中学部】

#### ○国語

国語は感覚で読む人が多いように思います。解答を見て「ふーん」ではなく、なぜそうなるのか、解答の根拠となる文章に線を引きながら考えることが大切です。また、間違い直しの際も青ペンで丸をして終わりにするのではなく、なぜその解答になるのかを、授業や解説から理解しメモを取るようになってください。作文や活用型の問題に関して、添削を読んで終わりではなく、書き直しをすることで確実に実力が伸びてきます。

#### ○数学

数学は積み上げの教科です。中1の最初に出てくる正負の数が理解できないと、方程式・連立方程式・二次方程式などはできませんし、比例は一次関数、二次関数につながっています。2年生の1学期までに学ぶ学習単元が受験で出題される割合は、35%程度ですが、これらの基本単元の理解が今後の学習単元の理解力や応用力を決定します。取り組むポイントは、情報を整理し「ここがわからない」とピンポイントで質問するようにすること。特に、

情報を図示する。途中式を丁寧に書くことは重要です。また、中学3年生は、実戦形式の演習も行います。この際、点数を取るべき問題、落としても構わない問題の優先順位をつけ取り組むことを覚えてほしいと考えています。

#### ○英語

英語はbe動詞、一般動詞など、単元ごとの学習ならスラスラできますが、それらが混ざると途端に分からなくなってしまふ教科です。毎回の授業ではテキストの宿題が出されますが、その時に前回・前々回内容のポイント箇所を読み直すようにします。そうすることで単元のつながりが理解でき、複合しても対応する力がつきます。また、中学3年生は模試・私立高校の過去問題に取り組みますが、間違い直しの際、「中学英単語をひとつひとつわかりやすく。」による単語の意味調べや、WinPass(特進)、「中学1・2年の総復習」(標準)での文法事項の確認をしっかりと守ってください。また、間違いやすいポイントなどを書き込むことも重要です。

#### ○理科・社会

中1・中2はフリーラーニングシステムで弱点箇所を分析し、弱点箇所を克服します。これに関する注意点は小学部と同じです。中学3年生は、模試・高校入試問題の演習解説指導を行います。解説授業では、単元内容を横断させることで、学習単元ごとの知識をつなげる指導を行います。この指導のノートをしっかりと取り、自分でまとめ直すことが大切です。この際、理解が薄い単元はWinPassと教科書を調べて強化するようにしてください。



## COLUMN: 先生紹介 ▶ 福井 幸司 (関目教室)

この度、6月より新しくカイチの先生の仲間入りをしました、福井幸司と申します。他のカイチの先生より少し年上のオールルーキーですが、他の先生に負けず、みんなが元気になるような指導を心がけていきますので、これからよろしくお願ひします。

まずは自己紹介を少しさせていただきます。私は大阪の東大阪市というところで育ちました。地元を卒業後、高津高校、大阪市立大学に進み、大学を卒業してからずっと、塾一筋でやってきました。

そんな私がカイチに来て2週間、一番驚いたことは「礼儀正しいこと」。挨拶や言葉遣いをきちんとすることは当たり前のことなので

すが、その当たり前がなかなか難しい。しかし、カイチの子供達はきちんとできています。そのおかげで馴染みのない教室に来ていく気がしません。素晴らしい子供達です。

もう一つ、驚いたことは「質問の数が多いこと」。「自分から質問するのが当然」という土壌ができていのだなぁと感心しています。教え方の引き出しはたくさん持っていますので、分からないことがあっても、あきらめずにどんどん質問にきてください。一人一人に合わせた説明をしていきます。

私は今まで数百名以上の受験指導に関わり、いろいろな生徒を見てきました。そんな指導キャリアの中で私がずっと求めてきた理想が



あります。それは「自主的に勉強できる生徒、考える力を身につけた生徒を育てる」ということ。カイチは私にとって、まさに理想の塾。まだ、カイチに来て2週間ですが、

居残り指導や質問を受けたりしていると、本当にそう思います。そして、そんなカイチで同じ考え方を持った先生達とこれから一緒に働くことができるのは本当に楽しみで、ワクワクしています。

これまで、たくさんの子供達から教え切れないほど、たくさんのお話を学ばせてもらいました。これからもカイチの子供達の成績UP、成長の為に全力で取り組み、共に成長していけるように頑張ります。



## 読書のコツ

### TEACHER'S VOICE

マナ口 恭子 (パスカルキッズ上本町教室)

私の通っていた短大では、英語科の授業はライティング、リーディング、グラマーなども全てネイティブの先生で英語で行われていました。中でも特に英語の力がついたと思うのはリーディングの授業で、70分の授業中ずっと好きな英語の本を読みます。本はレベル別に分かれていてネイティブの小学生用のものから映画の原作まで幅広くあり、読んだ本のあらすじと感想を英語で書いて提出します。提出したレポートは添削されてすぐに返ってくるので次のレポートでは同じ間違いをしないようにしたり、先生のアドバイスを参考に書けるのでどんどんライティングの力もついてきます。1ターム中に1000ページ以上読むといちばん良い成績がもらえます。この授業がなかったらこんなにたくさんの英語の本を読むことはなかったと思います。私は読書が嫌いではないですが、読書の時間をつくるのが苦手でした。もう一つは読む本を決めるまでが優柔不断で結局「読みたい本がない」という結果になりがちでした。

皆さんもそのようなことはないでしょうか。まず、なぜ本を読んだ方が良いのか。そして、読みたい本をどのように見つけるのか、それから読書の時間をどのように取るのか。

#### ①なぜ本を読んだ方がいいのか。

本をたくさん読むと使える言葉が増えます。知っている言葉と自分が使える言葉は違います。英語と同じで「そのフレーズ知ってるけど、自分では言えない」というようなことはないでしょうか。本をたくさん読むようになると語彙力がつき、話し言葉にも出てくるようになります。そうすると会話力がつき、話し上手になり友達が増え、世界が広がっていきます。このように読書は勉強面だけではなく、自分を高めて生きる力にもなります。

#### ②読みたい本を見つける

本屋や図書館で表紙を向けて堂々と置かれているお勧め書籍や、アマゾンや絵本ナビなどネットでは年齢別、テーマ別、ランキング、読んだ人の感想などがあって、自分が気に入る本を見つけやすくなっています。大事なことはさっと選ぶこと。あまり深く考えない。選んだらとりあえず読む。3分の1ぐらい読んでも続きが気にならなったり面白く感じなかったらスバツとやめてもいいのです。読書は楽しくなければ意味がありません。苦痛を感じながら読んでも何の力にもならず意味がないからです。スバツとやめて次の本を探す勇気も必要です。

#### ③読書の時間を決める

いつでも本を持ち歩いて、隙間時間に本を読むことができればいちばん良いのですが、案外できません。いちばん手取り早いのは寝る前の時間です。寝る時間をいつもより15分遅くするだけでどうでしょうか。15分もしないうちに眠くなってOK。とりあえず寝る前に本を開くところからスタートしてみてください。

読みたい本を見つけて、本を読む時間がとれればすぐに読書の魅力へはまっていくと思います。

下記のもの世界と日本でいちばん読まれている本のランキングで、星印のものは小学高学年から読めるものです。参考までに。

#### <世界で最も読まれている本>

- 1位 聖書
- 2位 毛沢東語録
- ★3位 ハリー・ポッターと賢者の石(ファンタジー)
- ★4位 ロード・オブ・ザ・リング(ファンタジー)
- ★5位 アルケミスト～夢を旅した少年(外国文学)
- ★7位 トワライト(ロマンス)
- ★8位 アンネの日記(ノンフィクション)

#### <日本で最も読まれている本>

- ★1位 窓ぎわのトットちゃん(ノンフィクション)
- ★2位 ハリー・ポッターと賢者の石(ファンタジー)
- ★3位 五体不満足(ノンフィクション)
- 4位 バカノ壁
- 5位 脳内革命
- ★13位 世界の中心で愛を叫ぶ(ロマンス)
- ★28位 ホームレス中学生(ノンフィクション)

#### <ランキング外のおすすめの本>



『ダレン・ジャン』  
都内有名中学校ほとんどでランキング入り。世界中で大ヒットしたダークファンタジーで大人も夢中になってしまふ。予想もできぬ展開が繰りひろげられていく英国のミステリー小説です。



『夏の庭』  
どの書店でも必ず表紙を向けて置かれていた。読書を勧める本でも取り上げられているほどのお勧め書籍。



『ユタと不思議な仲間たち』  
小学5年の塾の国語のテキストでも出てきました。気になる人はぜひ続きを読んでみてください。テレビドラマ化された。劇団四季のミュージカルでもあります。

## カイチからのお知らせ

- 学習部は7月21日(火)～8月25日(火)は夏期講習期間となり、通常授業と指導曜日・時間が異なります。詳しくは夏期講習のお知らせに記載しております。
- 夏期講習欠席生のために補講日を設けています。補講日については講習会のお知らせをご参照ください。
- 8月1日(土)・8月10日(月)～8月15日(土)・8月27日(木)・8月28日(金)・8月29日(土)は休講日とさせていただきます。